

音更ロータリークラブ



世界へのプレゼントになろう

起立：猪子 茂昭SAA
 点鐘：田中 義博会長
 開会宣言：猪子 茂昭SAA

例会報告	第1058回	2016年2月10日
例会日	水曜日 12:30~13:30	
創立	平成5年10月19日	
会長	田中 義博	
副会長	棟方 隆	
幹事	阿部 英輝	
事務局・例会場	河東郡音更町木野大通西7丁目1 ハピオ木野内	

[2015~2016年度スローガン]

「あたたかい友情でロータリーを楽しもう！」 =楽しくなければ続かない、誘えない=

会長挨拶

本日のプログラム担当委員会が、「会員増強委員会」ということですので会員増強についてお話をしたいと思います。国際ロータリーでは、8月の特別月間が「会員増強および拡大月間」ということで、その時にもお話をしましたので、今回は、応用編としてロータリークラブとは直接関係はありませんが参考となる事例を挙げたいと思います。

ある地域で、行政主導で加盟団体の代表を集めて催された、意見交換会の内容をまとめたものです。議題は「会員を増やすには、継続してもらうには」でした。

《資料提示》「団体の理念に共感し団体支援の意向が高い会員」の場合は、団体や活動への共感の度合いが入会・退会を決める要因となる。したがって、共感してもらえよう、会員に「団体の活動が社会や地域にとってどのように役立っているのか」を示し、活動の意義や成果を分かり易く伝えることが会員を継続してもらい、さらに増やすためには重要である。

《実践成功例》①イベント参加者は会員になり会員の輪を広げる。②その会に入っていることが誇りになるようにする。③メンバーやスタッフが個別に声をかける。

この資料から会長として反省させられる点が多くありましたし、また、クラブとして既に努力している点もあることが分かりましたが、「会員増強と退会者防止」のヒントになればと思います。



会務報告

会員卓話

十勝川温泉第一ホテル総支配人

小野 彰也 会員



出席報告

出席委員長：長屋正宏

	例会数	計算に用いる会員数	ホームクラブ出席者	メイクアップ	欠席	出席率
前回	37	19				51.4%
今回	37	19				51.4%

次週プログラム予定

2月18日(木) 帯広5RC・芽室RC・音更RC合同例会
2月24日(水) 会員卓話
3月2日(水) 卓話/水と衛生月間/理事会⑨

(理事会)
(職業奉仕委員会)
(プログラム委員会)

例会案内

月曜日 広尾RC：日高信金広尾支店2F <水曜日> 音更RC：ハピオ木野コミュニティホール <木曜日> 足寄RC：足寄銀河ホール
帯広南RC：北海道ホテル 帯広RC：ホテルノースランド帯広 清水RC：清水町中央公民館
<火曜日> 芽室RC：めむろーど2FセミナーホールⅡ 上士幌RC：川村会館 帯広西RC：北海道ホテル
帯広東RC：帯広ワシントンホテル <金曜日> 帯広北RC：ホテルノースランド帯広

発行元：音更ロータリークラブ 会報委員会

今月の会報担当者：大和

大和志郎、岡本清司、多田文朗、高山慶司、平尾雅子、佐藤誠吾、室谷直義、広瀬敏之、真鍋克義